

=====

S T B J ニュースレター (NO.5)

=====

平素より、ストップ結核パートナーシップ日本にご理解、ご協力頂きまして有難うございます。

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜びいたします。

S T B J では、個人会員の皆様とのコミュニケーションを活発にしていきたいと考えております。

メールアドレスをお持ちの皆様に対しまして、S T B J の活動をニュースレターとしてご紹介させて頂いております。お目を通して頂けましたら幸いです。

2011年5月～2011年6月

S T B J 活動報告

= ストップ結核パートナーシップ日本推進議員連盟総会開催 =

【2011年5月2日】

***平成23年度第一次補正予算におけるODA関連（世界基金）**

予算削減の内訳について

参議院会館 B106 会議室 12:00～

外務省国際協力局よりヒアリングを受けて、東日本大震災の復旧・復興に向けた平成23年度第一次補正予算案について話し合い、内閣へ要望書を提出した。内容は、政府開発援助（ODA）が501億円削減され、その一部が世界基金への拠出金として当初予算に計上されていた159億円の全額が充てられている。これに対して今後の補正予算編成の機会等を活用してできる限り世界基金への拠出を復活するよう求めるといった主旨のもの。

【2011年6月1日】

***Global TB Situation, Role of WHO and Action Urgently Needed**

(世界の結核最新情報、WHOの役割と緊急課題)について

参議院会館 B103 会議室 8:45～9:30

WHO結核部長 Dr. Mario Raviglioneの来日し、日本政府からのWHO（世界保健機構）への資金協力に対する感謝が述べられたとともに、世界基金への資金援助、技術支援をお願いしたい旨を議員連盟で話し合った他、厚生労働省、財務省へも訪問し継続的支援依頼を行った。

= 外部会議への参加/STBJ 常任理事会 =

【2011年5月12日】

第97回 外務省GII/IDIに関する外務省/NGO懇談会

外務省886号 14:00~

議題は、

1. TICAD フォローアップ閣僚会合について報告、
2. MDGs (ミレニアム開発目標) フォローアップ会合について、
3. G8 について、4. 国連エイズ・ハイレベル会合への取り組みについて、
5. 国連会議報告、6. 第一次補正予算とODA削減について話し合った。

外務省側は、補正予算として外務省やJICA等の予算を削減されるなか、夏・秋の補正では復興だけに予算が流れないよう、ODA+復興といったプログラムを考えていきたいとのこと。

また、NGO側からは企業の助成が国際協力から全て震災へ流れるので、外務省からの働きかけも維持して欲しいとの意見があった。

【2011年5月19日】

第23回常任理事会を開催

水道橋ビル5F 17:00~18:00

1. 真栄城守和氏 急逝(3/22)に伴う新監事選出の検討、
2. 耐性結核新薬開発基金 4/13~4/16 研修実施
3. アクションプランフォローアップ会合 4/19(火)
4. ハイチ派遣事業報告

= 啓発活動 =

【2011年6月2-3日】

第86回日本結核病学会総会ブース展示

日本教育会館 終日

ハイチの調査報告や日本リュウマチ財団とのシンポジウムを中心に展示を行った。

募金者には、バッチ・ロゴ入りクリアファイルを配布。

【2011年7月4日~】

高齢者向け啓発事業

STBJ制作(BD支援)のポスター、チラシの掲示。

堺市の保健所、京都市の保健所で啓発活動に使用(合計各1100枚)。

修士会を通して、500枚配布。

= その他 =

【2011年5月16日】

結核に関する特定感染症予防指針の一部改正

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H110517H0012.pdf> (資料)

趣旨：結核予防のための総合的な推進を図るため、地域医療連携体制の構築、地域DOTSの推進などを指針に位置付ける。

主なポイントは、必要な結核病床の確保と患者中心の医療提供体制を再構築、地域連携体制の強化、外来DOTSの推進、患者教育等を含めた院内DOTSの強化など。

【2011年6月9日】

保生会訪問 もと結核患者団体の大場昇会長を訪問し、団体会員となって頂いた。

-----*** -----**-----*-----*** --* -----**

このニュースレターの配信を希望されない方は
下記メールアドレスまでお知らせくださいませ。

kaiin@stoptb.jp

(担当 宮本/下谷)

-----*** -----**-----*-----*** --* -----**